

便利なインターネットやSNSには危険もあります

インターネットに潜む危険から 青少年を守るのは保護者です!

近年、スマートフォンなどのインターネット接続機器の急速な普及により、多くの青少年がSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）などを利用しています。それに伴い、長時間利用による生活習慣の乱れ、不適切な利用により被害者や加害者となるケース、SNSなどを利用した誘い出しにより重大事件に巻き込まれるケースなどが発生しています。

インターネット上の危険から守るために… 保護者ができる3つのポイント!

- ☑ 保護者が子どものスマートフォンなどの使用状況を把握し、**インターネット利用を適切に管理**しましょう。
- ☑ **フィルタリング**は被害防止の有効な手段です。安易に解除せず、年齢に応じた設定をしましょう。
- ☑ 利用時間や場所、食事中の使用禁止など、家族で話し合って**家庭のルール**を作りましょう。



青少年の
スマホ・ケータイ
三つの約束



7月は青少年の非行・被害防止運動全国強調月間です!

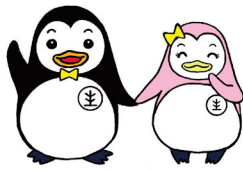
強調月間に合わせて、啓発イベントや有害環境浄化活動などを集中的に実施します。

啓発イベント

時7月22日(金)14時～ 所 イオンモール大和郡山
青少年の健全育成、非行・被害防止に対する県民の意識の高揚を図るため、「社会を明るくする運動」と連携し、県や関係機関、マスコットキャラクターなどによる合同啓発活動を実施します。



バンビシャス奈良 公式
マスコットキャラクター
「シカッチェ」



更生ホゴマスコット
キャラクター
「ホゴちゃん」「サラちゃん」



せんとくん
©NARA pref.

**せんとくんやシカッチェ、ホゴちゃんなどの
マスコットキャラクターもくるよ!**

講習会に専門講師などを派遣

青少年がインターネットを安心・安全に利用するための講習会に専門講師や県職員、大学生ボランティアを派遣します。



青少年を取り巻く有害環境浄化活動

県内市町村や警察などと連携し、青少年にとって有害環境となるおそれのある店舗への立入調査を実施します。

調査対象 書店(古書店を含む)、ビデオ販売、レンタル店、がん具・刃物類販売店、カラオケボックス、ゲームセンターなど

社会を明るくする運動 犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の力

“社会を明るくする運動”は、全ての国民が犯罪や非行の防止と更生(立ち直し)について理解を深め、犯罪や非行のない地域社会を築くための全国的な運動です。令和4年度はプロバスケットボールチーム「バンビシャス奈良」と連携した運動を展開します! 罪を犯した人の更生、非行に陥った青少年の立ち直りに理解と協力を!

“社会を明るくする運動”のHPIはこちら

